

へいせい 27 ねん ど 年度 ~ 32 ねん ど 年度 まで

だい き 第 3 期

しょう がい しゃ ぶ ら ん 障害者プラン

このパンフレットは、「第 3 期 横浜市障害者
プラン」を一人でも多くの皆様にもっとわかり
やすく伝えたいという、私たち横浜市の思い
をこめてつくりました。

※ 横浜市障害者プランとは、横浜市が障害のある人のための
事業を、どうしていくのかについて書いたものです。



しょうがい 障害のある方と かつ いっしょ 一緒にしたいこと

第3期 横浜
市障害者
プラン

1

ページへ

いろいろな人と出会って、困ったことがあったときは
お互いに助け合いましょう。

※ 内容がたくさん書いてある冊子では、テーマ1「出会う・つ
ながる・助け合う」のところです。

テーマ
1

2

ページへ

住まいと暮らしについて考えていきましょう。

※ 内容がたくさん書いてある冊子では、テーマ2「住む、そし
て暮らす」のところです。

テーマ
2

3

ページへ

毎日を健康で元気に過ごしていきましょう。

※ 内容がたくさん書いてある冊子では、テーマ3「毎日を安心
して健やかに過ごす」のところです。

テーマ
3

4

ページへ

生活していく力をつけていきましょう。

※ 内容がたくさん書いてある冊子では、テーマ4「いきる力を
まな 学び・育む」のところです。

テーマ
4

5

ページへ

働くことや楽しむことについて考えていきましょう。

※ 内容がたくさん書いてある冊子では、テーマ5「働く・活動す
る・余暇を楽しむ」のところです。

テーマ
5

よこはまし すす
横浜市が進めていくこと

- ① 障害があってもなくても一緒にと伝えます。
- ② こまったときに相談しやすくします。
- ③ 情報を分かりやすく、みなさんに伝えます。
- ④ 地震や津波が起こる前に考えます。



- ① 幸せに住めるようにします。
- ② 生活がしやすいようにします。



- ① 健康のことを考えます。
- ② バリアフリーを進めます。
- ③ 当たり前前の事が守られるまちにします。



- ① 障害のある子どもの支援をします。
- ② 教育への支援をします。
- ③ 支援する人を増やします。



- ① 企業などで働きやすくします。
- ② 施設などで働きやすくします。
- ③ 毎日通う施設へ行けるようにします。
- ④ お出かけしやすいようにします。
- ⑤ 音楽、美術、スポーツ、趣味などへの支援をします。



テーマ
1

ひと であ
いろいろな人と出会って、
こま
困ったことがあったときは
たが たす あ
お互いに助け合いましょう。

1

しょうがい いっしょ つた
障害があってもなくても一緒に伝えます。

しょうがい し
障害のことをもっと知ってもらいます。

- しょうがいしゃしゅうかん かくしゅい べん と しょうがい ひと ひと かが
障害者週間や各種イベントで、障害のある人となない人が関われるようにします。
- しょうがっこう ちゅうがっこう きょうりょく しょうがい かが
小学校や中学校とも協力して、どうしたら障害をわかってもらえるかを考えます。



2

そうだん
こまったときに相談しやすくします。

そうだん よ わ
どこに相談したら良いかを分かりやすくします。

- ちいきかつどう ほーむ せいかつしえん せんたー ちいきけあぷらざ
地域活動ホームや生活支援センター、地域ケアプラザな
どの相談を受けるところを知ってもらえるように、よこはまし
がみなさんにつた
がみなさんに伝えます。



3

じょうほう わ つた
情報を分かりやすく、みなさんに伝えます。

じょうほう つた かが
情報を伝えやすくすることを考えます。

- しゃくしよ くやくしよ とど し ないよう
市役所や区役所から届くお知らせの内容が、どうしたら
わかりやすくなるかについて かが
を考えます。



4

じしん つなみ お まえ かが
地震や津波が起こる前に考えます。

しょうがい ひと なに じゅんび かが
障害のある人が何を準備するかを考えます。

- ひなんばしよ せいかつ じゅんび なに かが
避難場所で生活するために、準備するものは何かを考えます。



さいがい お まえ
災害が起こる前に、
あなたは何を
じゅんび
準備していますか？

(ここに準備しているものを書きましょう)

テーマ 2

住まいと暮らしについて 考えていきましょう。

1

しあわす
幸せに住めるようにします。

す
住まいについて考えます。

- いろいろな障害があっても、住める家を選べるようにするため、グループホームへの支援や、ひとりで生活できる支援を考えます。



- 年をとった時に必要な支援を考えて、住まいをつくることを目指します。

2

せいかつ
生活がしやすいようにします。

く
暮らしについて考えます。

- 地域活動ホームなど、地域の生活を支える施設への支援をします。
- 家で生活しやすくなる障害福祉サービスを行います。
- 一人暮らしをする支援や、将来のことを一緒に考えていく支援をします。



※「支援」とは…暮らしやすくなるように、横浜市などが助けることを言います。
この後のページに出てくる「支援」も同じ意味です。

テーマ 3

まいにち けんこう げんき 毎日を健康で元気に す 過ごしていきましょう。

1

けんこう かんが
健康のことを考えます。

けんこう す しえん
健康に過ごすための支援をします。

- しょうがい びょういん ふ かんが
障害をわかってくれる病院などを増やすことを考えます。
- びょういん たす あ しえん かんが
いろいろな病院が助け合える支援を考えます。
- きゅう びょうき たいおう しえん
急に病気になったときなどに対応するための支援をします。



2

ばりあふりー すす
バリアフリーを進めます。

ばりあふりー
まちのバリアフリーをします。

- みんなが使うバスや電車の駅をバリアフリーにするなど、
しょうがい ひと せいかつ
障害のある人が生活できるようにします。



3

あ まえ こと まも
当たり前の事が守られるまちにします。

じぶん せいかつ じぶん き けんり まも
自分の生活を自分で決められるように権利を守ります。

- だれ かんが いや どな ぼうりよく むし
誰かがあなたの嫌がることをしたり、(怒鳴ったり、暴力をふるったり、無視した
りすることです。) せいかつ ひつよう かね
生活に必要なお金を
わた
渡してくれないなどのことが、ないよう
にします。
- しょうがい ひと う いや
障害のある人が受けた嫌なこと、つらい
こと、よ 良かったことについて かんが
考えます。



テーマ 4

せいかつ ちから 生活していく力を つけていきましょう。

1

しょうがい こ しえん
障害のある子どもの支援をします。

ちいきりょういくせんたー
地域療育センターなどで、

しょうがい こ しえん
障害のある子どもへの支援をします。

- ちいきりょういくせんたー そうだん
地域療育センターで相談しやすくします。
 - がっこう お せいかつ ちから しえん ばしょ
学校が終わったあとに、生活していく力をつける支援などがうけられる場所をつ
ります。
- ※ ちいきりょういくせんたーとは、さい しょうがっこう こ そうだん
地域療育センターとは、0才から小学校までの子どもについての相談などをして
いるところです。



2

きょういく しえん
教育への支援をします。

べんきょう しえん
勉強がしやすくなるための支援をします。

- しょうがっこう べんきょう
小学校での勉強がしやすくなるように、
ちいきりょういくせんたー てつだ
地域療育センターが手伝います。
- がっこう べんきょう くふう
学校での勉強がわかりやすくなる工夫をし
ます。



3

しえん ひと ふ
支援する人を増やします。

しせつ ばたら しょくいん ふ かんが
施設などで働く職員が増えるように考えます。

- しょうがい ひと ささ しょくいん ふ
障害のある人を支えてくれる職員が増え
るよう考えます。
- しょうがい ひと かぞく なや
障害のある人や家族にしかわからない悩
みを受け止めたり、その悩みに答えてくれ
る人を増やします。



テーマ 5

はたら かんが
働くことについて考えていきましょう。

1

きぎょう はたら
企業などで働きやすくします。

しゅうろうしえんせんたー
就労支援センターなどが、

はたら しえん
働きやすくなるための支援をします。

- きぎょう しょうがい ひと はたら
企業などへ、障害のある人が働くためにどうしたら良い
のかを、つたえます。



2

しせつ はたら
施設などで働きやすくします。

さぎょう
いろいろな作業ができるようにします。

- しせつ さぎょう ふ きゅうりょう おお
施設でできる作業を増やして、お給料が多くなる
ことをめざします。



3

まいにちかよ しせつ い
毎日通う施設へ行けるようにします。

まいにちかよ しせつ
毎日通う施設をつくります。

- しせつ なに ところ わ
施設が何をする所なのかを分かりやすくして、
にちゅう かつどう ばしょ
日中に活動しやすい場所をつくります。



たの 楽しむことについて かんが 考えていきましょう。

4 お出かけしやすいようにします。

で お出かけするために必要な支援 ひつよう しえん をします。

- いどうじょうほうせんたー 移動情報センターで、お出かけするために必要な情報 ひつよう じょうほう を伝えるなど、お出かけ で しやすいようにするための支援 しえん をします。

※ いどうじょうほうせんたー 移動情報センターとは、お出かけ で するときに支援 しえん してくれる人 ひと やサービス さーびす の情報 じょうほう を集めて、みなさん みなさん に伝えて つた えているところです。



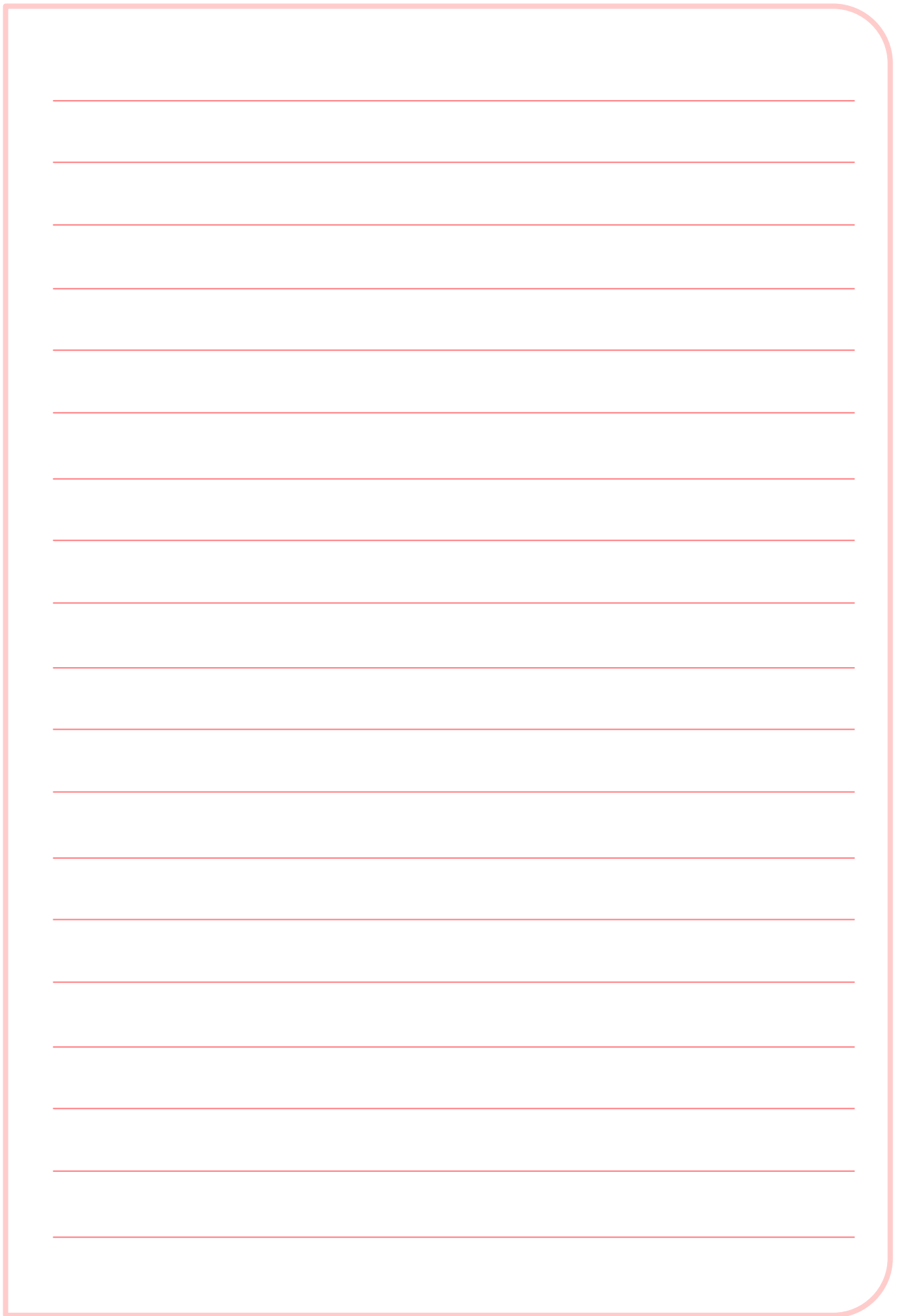
5 おんがく びじゅつ すぽーつ しゅみ 音楽、美術、スポーツ、趣味などへの支援 しえん をします。

たの 楽しく活動 かつどう できるための支援 しえん をします。

- おんがく びじゅつ すぽーつ しゅみ 音楽、美術、スポーツ、趣味 たの を楽しめる場所 ばしょ や、その活動 かつどう を発表 はつぴょう することができるための支援 しえん をします。
- おんがく びじゅつ すぽーつ しゅみ 音楽、美術、スポーツ、趣味 たの などの情報 じょうほう を伝えるなど、参加 さんか しやすい環境 かんきょう をつくり つた ます。



A large rectangular area with rounded corners, outlined in red, containing 20 horizontal red lines for writing.





だい き よこはまししょうがいしゃぶらん
第3期 横浜市障害者プラン

よこはましけんこうふくしきょく せいしょうねんきょく きょういくいんかいじむきょく
横浜市健康福祉局・こども青少年局・教育委員会事務局

〒231-0017 よこはましなかくみなとちょう ちょうめ ばんち
横浜市中区港町1丁目1番地

へいせい ねん がつ
平成27年4月